

tai-ortho 保守項目 追加情報

保守項目とその必要な理由を明らかにするために作成

§ サーバ料金 §

保守作業の内容を精査したので金額を再算定する

- ・ サーバ費用
 - 月額固定費: 3万円

§ システム保守 §

保守作業の内容を精査したので金額を再算定する

- ・ システム保守料
 - スポット費: 1万円/H

§ 項目と理由 §

¶ 不具合を含むシステムに関する問い合わせ ¶

- ・ 想定される課題: 災害や外部要因による復旧
 - [必要な理由]:
 - 災害や外部要因ではデータの破損等の想定されないシステムの不具合が発生するため
 - 外部からの攻撃等の対応はしているがゼロデイ攻撃など対応が追いついていないものなどに起因する攻撃はある
 - [発生頻度]:
 - 災害によるもの: 10年に一回程度か
 - 現在契約中のクラウドではデータの保証があるため
 - その他外部要因: 5年に一回程度
 - [優先度]: 低
 - [コスト]:
 - 16時間程度
- ・ 想定される課題: 想定していない操作によるデータの不具合
 - [必要な理由]:
 - 画面遷移はボタン等以外からも可能なため
 - 本システムではブラウザの操作を想定しているため操作アプリは自動バージョンアップされることから操作が変わる
 - [発生頻度]:
 - 使い方にもよるが年1回程度
 - [優先度]: 低
 - ブラウザの更新は1ヶ月に何度かあるケースもある
 - 操作側で対応可能なケースも有る, 操作側でいつもと同じパターンの操作が保証できれば問題は発生しない
 - [コスト]:
 - 16時間程度
- ・ 想定される課題: その他システムの不具合の解消
 - [必要な理由]:
 - システムの問題は弊社の責任範囲で修正するが、本番化までに話がなかった機能の変更や追加の対応がある
 - [発生頻度]:
 - 一度運用が落ち着けばほぼ発生しない
 - [優先度]: 低
 - ほぼ存在しない
 - [コスト]:
 - 不明(現象によって異なるが8~120時間)
- ・ 想定される課題: システムの利用方法雨のレクチャー
 - [必要な理由]:
 - 問い合わせ発生時に逐次見積もり等の作業ができない
 - 利用者のシステムとのかかわりが変わることにより今まで使っていなかった機能を利用する
 - [発生頻度]:
 - 発生頻度は年に数回か

- [優先度]: 中
 - 内部的に把握している方がいれば対応可能
 - マニュアルを見ながら確認することは可能
- [コスト]:
 - 1時間程度

¶ サーバ証明書の更新 ¶

- 想定される課題: サーバ証明書(SSL)の申請と更新
 - サーバ証明書(SSL)は有効期限が398日
 - 「2020年9月、Apple社がSSLサーバ証明書の最大有効期間を398日とすることを義務付け」
 - SSL はルールが変わる
 - 当分はルールは変わらないはず
 - 年1回はかならずある
 - [必要な理由]:
 - ブラウザがSSL無しをブロックし始めたのでSSLは必須になってきている
 - [発生頻度]:
 - 年1回
 - [優先度]: 高
 - 年1回
 - [コスト]:
 - 10時間程度かかる

¶ システム監視 ¶

- 想定される課題:
 - アクセスログ, ハードウェア等のログの監視
 - [必要な理由]:
 - 動いているように見えてエラーが出ていたり、攻撃されていたりするケースがある
 - ログが溜まる量に比例する形で頻度が上がる
 - [発生頻度]:
 - アクセスログ:週1回
 - ハードウェアログ:月1回
 - [優先度]: 中
 - [コスト]
 - 2時間程度(1回あたり)
- 想定される課題:
 - バックアップの作動確認
 - [必要な理由]:
 - バックアップを自動化しているが、問題なく取れているかを確認する必要がある
 - 様々な要因で止まってしまう可能性がある
 - [発生頻度]:
 - 月1回程度
 - [優先度]: 中
 - [コスト]:
 - 0.5時間程度

¶ 脆弱性対策 ¶

- 想定される課題:
 - サーバOS, サーバアプリのサポート切れや脆弱性が見つかったときの更新,パッチの適用が必要
 - [必要な理由]:
 - サーバOSやサーバアプリもアップデートで問題が修正されている
 - そのままにしておくと攻撃対象になってしまう
 - 攻撃者にとってはバージョンを確認する手段があるケースもある
 - バージョンの古い新しいを区別しない無差別攻撃も存在する
 - 毎回更新をしなければいけないわけではない
 - [発生頻度]:
 - サーバOSの大きなバージョンアップは1,2年に一度
 - その他アプリ等のアップデートは3~12ヶ月に1度
 - [優先度]: 低
 - [コスト]:
 - OSのアップデート: 150h

- アプリ等のアップデート: 24h
- 想定される課題:
 - マルウェア(ウィルス,ランサムウェア等)への対策と対策ソフトの定義ファイル更新
 - [必要な理由]:
 - ウイルスやランサムウェアなど不正なプログラムは日々更新されるので定義ファイルも更新される
 - 更新されたものがあたっているかはチェックが必要
 - [発生頻度]:
 - 更新はソフトウェアによって違うがチェックは2週に1度程度
 - [優先度]: 高
 - [コスト]:
 - 更新とチェック: 0.5h